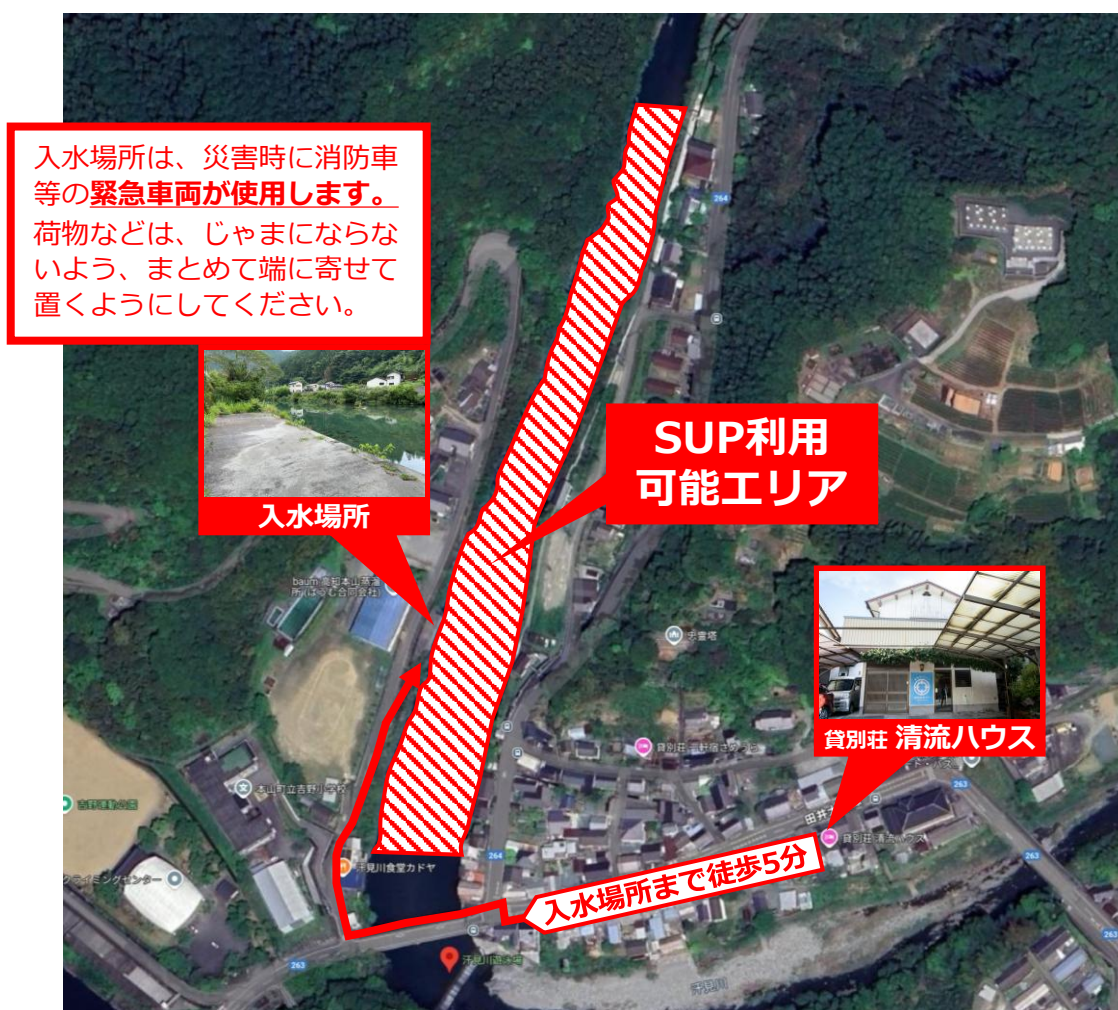


貸別荘 清流ハウス レンタルSUP 利用ルール

SUP（サップ）は気軽にできる水上スポーツですが事故も多くなっています。必ずこの「利用ルール」を読んで安全に考慮してご利用ください。

また、利用可能なエリアは下記図の通りです。指定場所以外での利用は固く禁止いたします。



<免責事項>

- レンタル期間中はお客様の自己責任で管理をお願いいたします。
- お客様の故意や過失により、レンタル品に破損、紛失等の障害を与えた場合は、速やかに報告し賠償または弁償をお願いいたします。
- レンタル中の事故は全てお客様の自己責任にて対処をお願いいたします。貸別荘 清流ハウスの運営元であるアクトインディ株式会社は一切の責任を負いません。

<注意事項>

- SUPを利用する際は、必ずライフジャケットを正しく身に着けてください。
- 「水量が多い」「流れが早い」など、少しでも不安に思う場合には、利用を中止してください。
- リーシューコードは、命を守るための大切なコードです。川に入る際に必ず足首につけてください。川に落ちた場合にSUPが遠くに行かず、他の人とのトラブルになる危険性も低くなります。
- 思わぬ事故やトラブルを避けるため、人のいないエリアで利用するようにお願いします。
- 初心者は足のつかない場所には行かないようにしてください。また、慣れないうちは小さなお子さまと一緒に乗せないようにお願いします。
- 利用後は、駐車場にある水道で水洗いをして、使用前に置いてあった場所に戻してください。
- 修理などが必要な破損がある場合には、次の方が利用する際に支障があるため、必ず申し出てください。後で発覚した場合、不注意や故意による破損は、修理代金を請求させていただきます。

SUPパドルの正しい使い方

ADJUST THE PADDLE

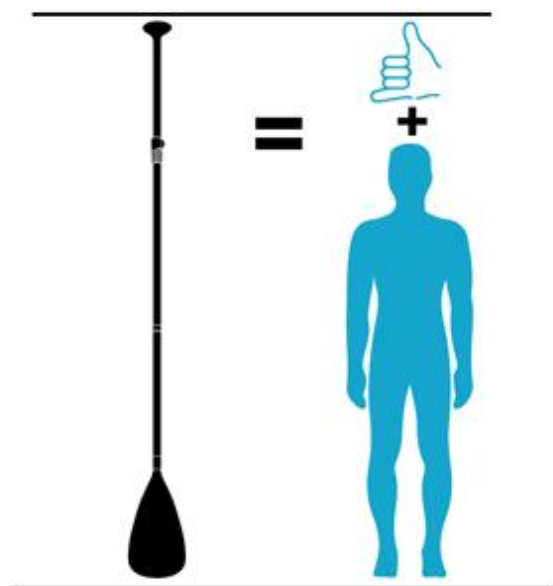


1 shaka



身長

最適なパドル
の長さ



パドルの長さは“shaka”ポーズをするだけで簡単に設定することができます。
パドルの高さは、頭上から約15cmです。

HOLD THE SUP PADDLE

1



ブレードの
パワーフェイス側

を自身と向き合うように
持ちます。

正しい持ち方



誤った持ち方

2



肘を90°に保つと最も楽で効果的な
ポジションで漕ぐことができます。

肘の角度を
90°に保つ



最適な持ち手の幅



SUPの持ち方

下の写真ののように、底面が自分の体の方に来るようにして、中央にある取っ手を持ちます。壁や地面、岩などにこすらないようにして持ち運んでください。ボードはビニール製品なので、擦れたり強くぶつけると穴が開いてしまいます。移動の際は、注意して持ち運んでください。



リーシュコードの使い方

- ① Dリングにリーシュコードの紐を通します。
- ② リーシュコードを紐の穴に通します。
- ③ リーシュコードを引っ張り締めます。



- ④ 川に入る際には、必ずリーシュコードを足首につけてください。右利きの人は右足首に、左利きの人は左足首に取り付けましょう。

